

2 安全にお使いいただくために

警告

- ❶ 植込み型医療機器(心臓ペースメーカー等)を装着中の方がご使用になる場合は、室外側ハンドルから植込み型医療機器の装着部位を22cm以上離してご使用ください。ハンドルからの電波により、植込み型医療機器に対して影響を与える可能性があります。
- ❷ 植込み型医療機器以外の医療用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療用電気機器の動作に影響を与える可能性があります。

お願い

- ・ ドアの開閉時には、丁番側のすき間に絶対に手を置かないでください。指をはさんでけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ・ ドアの開閉にあたっては必ずドアハンドルを持って操作してください。ドアハンドルから手を放したり、ドアの先端に手を置くと、突風などでドアが急に閉まったときドアと枠の間で指をはさみ思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ・ ドア開閉時に、扉の下端部に足が当たらないようにしてください。足をはさんでけがをするおそれがあります。特にお子様やサンダル履きで開閉する際はご注意ください。
- ・ 風が強いときはドアを閉めて、必ず錠をかけてください。風によりドアが急に開閉することがあり、ドアの破損やけがにつながるおそれがあります。
- ・ ポケットKeyやハンドルボタン、カードキー／シールキー、その他の操作盤等から操作して作動し、サムターンが回転している間、および電子音がなっている間は、ハンドルやサムターンを操作しないでください。作動完了前(電子音が鳴り終わる前)にハンドルやサムターンを操作すると故障するおそれがあります。
- ・ ポケットKeyやカードキー／シールキーは、電子部品のため、落下させたり、ズボンの後ろポケットに入れたまましゃがむ、座るなどして衝撃を加えると故障するおそれがあります。
- ・ ポケットKeyやカードキー／シールキーは電子部品のため、水洗いしたり、濡れた手で操作したりすると故障するおそれがあります。ドア本体の電装部にも水をかけないようにご注意ください。また、温泉地など特殊ガス発生地域や、多湿な場所では使用しないでください。

(P2 お願い のつづき)

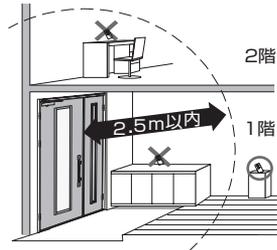
- ・ 精密な電子部品等を使っていますので、分解や改造をしないでください。
- ・ 落雷による故障に備えて、避雷器などの設置をおすすめします。
- ・ シールキーは乳幼児の手の届くところに置かないでください。
乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んでしまった場合は、医師にご相談ください。
- ・ カードキー／シールキーに下記のことを行わないでください。故障の原因となったり、使用できなくなる場合があります。
 - ・ ぶつかけたり、つついたりする
 - ・ 汚す
 - ・ 直射日光を長期間当てる(車中へ放置など)
 - ・ 磁気に近づける
 - ・ 穴をあける
- ・ シールキーに他のものがぶつかったり、押し付けられるような場所への貼り付けはお避けください。シールキーが破損する事があります。

4 安全にお使いいただくために



- ・ 本機は電装商品であり、精密機器です。停電や本機の誤作動、故障など万一の状況にそなえて、ポケットKeyは必ず非常用収納カギを取り付けた状態で携帯してください。カードキー／シールキーを使用の場合は、必ず非常用力ギを携帯してください。

- ・ ポケットKeyには「置き忘れ防止機能(P.28参照)」がついており、ポケットKeyが完全に静止しているとハンドルボタンでの操作ができなくなります。ポケットKeyを少し揺らしながら操作すると、動きを感知して作動します。「置き忘れ防止機能」はついていますが、防犯上、ドアから2.5m以内にはポケットKeyを保管しないでください。



- ・ 2世帯住宅等で複数のドアに同一のポケットKeyを登録しており、ドアがポケットKeyの作動範囲(約3m以内)に複数ある場合、ひとつのドアにリモコン操作したつもりでも、他のドアが同じように作動することがあります。
- ・ ポケットKeyのボタンで施解錠する場合、作動可能範囲は室外側の約3m以内ですが、玄関ドア周辺の電波環境(防犯カメラ設置等)により作動可能範囲が変動する場合があります。
- ・ ポケットKeyが複数個登録されている場合、ハンドルボタンでの施解錠時、反応に時間がかかる場合があります。ハンドルは登録順にポケットKeyの信号を確認しますので、登録個数が多いほど反応に時間がかかります。
- ・ ポケットKeyをカバンの中に入れてご使用の際、カバンの材質によってはご使用いただけない場合があります。
 - 例) 金属製のアタッシュケース
 - アルミシートを使用した保冷バッグ
 - 金属繊維を編み込んだバッグ など
- ・ ポケットKeyをカバンやポケットに入れていた場合、意図せずに解錠することがあります。
 - 例) キーホルダーが当り、解錠ボタンが押される
 - かがんだ際に、ポケットの中で解錠ボタンが押される など

(P4 「一読」 のつづき)

- ・ 下記に示すような家電製品や公共施設が出す電波の影響により、ポケットKeyやカードキー／シールキーの作動範囲がせまくなる場合があります。また、場合によってはポケットKeyが作動しなくなることがあります。
 - ・ テレビ、パソコン、電子レンジ、携帯電話、コードレス電話機、防犯カメラ
 - ・ アマチュア無線局、テレビ塔、空港、テレビの送信所、工場、発電所
- ・ 家電製品や公共施設が出す電波の影響で、ポケットKeyが正常に作動しない場合は下記の通り対処してください。正常に作動する場合があります。改善されない場合は、ポケットKeyのご使用を停止し、ドアの開閉にはカードキー／シールキー、おサイフケータイ[®]をご使用ください。
 - ・ 影響のある家電製品の設置場所を変更し、玄関ドアとの距離をあける
 - ・ 影響のある家電製品の使用を停止する
- ・ カードキー／シールキーに下記のことを行ない使用すると認証できない場合があります。
 - ・ 他のICカード・磁気カードと重ねる
 - ・ 硬貨など金属のものと重ねる
 - ・ アルミ箔や金箔などの金属を含んだものと重ねる
 - ・ 金属製シールを貼付する
 - ・ 表面が非金属であっても直下に金属、電子基板があるものと重ねる
- ・ 電装部品に不具合が生じた場合は、最寄りのY・E・Sサービスセンター(P.43 参照)にご連絡ください。
- ・ ポケットKeyにあらかじめ内蔵されている電池は、モニター用です。電池容量が少なくなっている場合があります。電池交換が必要な場合は、P21を参照してください。